

冬の道路の安全を守る！～除雪機械出発式編～

2018.12.27



みなさんこんにちは！気付けばもう師走ですね。
冬場の道路の安全を守るためには凍結防止剤散布や除雪作業が欠かせない仕事となりますが、本格的な冬の到来に備えて12月4日（火）に、「除雪機械ふれあい出発式」が開催されました！



参加して下さったのは、地元町内会の方、町役場の職員さん、そして元気いっぱいの奈義町立中央東幼稚園のみなさんです！



津山市街地から国道53号を車で40分ほど北へ走ると、鳥取県との県境にほど近い奈義トンネルの手前に「奈義除雪基地」があります。



基地には凍結防止剤散布車や除雪グレーダーなどの除雪機械が6台あり、ここを拠点に冬場の道路の凍結防止剤散布・除雪作業などをおこなっています。

除雪基地には除雪機械を格納できる大きな車庫と、作業員の詰所があります。

詰所では雪道のようなすをライブ映像で監視することができるそう。

雪が積もると作業員たちは、食事や仮眠を取りながら除雪のタイミングを計っています。



いつでも出動できるように凍結防止剤（塩化ナトリウム）もたくさんストックしています！



凍結防止剤（塩化ナトリウム）は道路を凍りにくくする薬のような物です。

凍結防止剤を氷の上に置くと、どうなるのか実験してみました。
数分で氷が溶けはじめたのが見えたかな？



出発式では除雪作業についての説明や除雪に使う機械の紹介、デモンストレーションなども行いました！

黄色いランプを点滅させながら機械が動き始めると、園児のみなさんも興味津々！

①凍結防止剤散布車

凍結防止剤をまいて道路が凍結するのを防ぎます。



②除雪グレーダー

路面の雪を道路わきに寄せ、車が通行できるようにします。



③除雪トラック

比較的やわらかい雪を道路わきに寄せます。



トラックの前に付いた赤い板(ブラウ)で雪を道路のわきに寄せます。
雪に見たてた砂を実際に寄せてわかりやすく実演しています。

④ロータリー除雪車

かき集めた雪を速くへ飛ばします。



雪にみたてた紙ふぶきにおおはしゃぎ。

デモンストレーションのあとは、実際に機械に触れてみました。





普段は園児たちが眠っている夜中に活躍している除雪機械たち。
こんなに間近で見られる機会はなかなかありませんよね！



順番に並んで…。



運転席に座って機械の高さを体験しました。



なにか質問がありますか？

いよいよ除雪機械の出発です！！



「雪のお仕事がんばってください！！エイ！エイ！オー！」
出発する除雪機械を園児たちが大きな声でお見送り。
作業員たちを元気づけてくれました！

本格的な冬への備えもこれからが本番。
春が来るまでの間、大忙しの機械たち。
安全・安心な道路を守るために一生懸命働いています。

次回は、凍結防止剤散布や除雪作業が日々どのように行われているかレポートします。
お楽しみに！

著者：岡南維持出張所 N